

扇橋に戻る

潮見仮施設ありがとう



江東区障害者福祉センター

こうしよう通信

令和8年2月発行
Vol.6

〒135-0052
東京都江東区扇橋
3-7-2
TEL: 03-3699-0316
FAX: 03-3647-4918

編集/発行
社会福祉法人
敬心福祉会
江東区障害者
福祉センター
HP
<http://www.keishinen.or.jp/koto/>



日々の様子を随時更新しています

一年二か月にわたる大規模改修工事を経て、潮見仮施設から扇橋施設へ戻ってまいりました。リニューアルした扇橋施設は、白や木目調を基調とした明るく温かみのある空間となり、心地よく過ごしていただける環境が整いました。事業再開にあたり、職員一同、心を新たにし、ご利用者の皆さまにとってより快適な環境づくりと、質の高いサービスの提供に努めてまいります。



職員コラム 小林 千夏 (生活介護支援員)

早いもので、新しい扇橋のセンターに戻ってから約1カ月が経とうとしています。初めは慣れないお部屋に設備と戸惑いもあったとは思いますが、作業や運動、季節行事に取り組み中で徐々に日常へと馴染んできました。日常のワンシーン潮見の頃、12月6日(土)に行われた福祉大会に第1作業訓練室の皆さんとAPTの曲に合わせたダンスで出場してきましたが、月日が流れても皆さんと一緒に余暇の時間に踊っています。音楽に合わせて「足踏み」や、両手を頭の上へと「上げ下げ」を繰り返すことによって、寒い冬でも汗をかくほど体はホカホカになります！雪が降ったりとホッカイロが手放せないほどに寒い日もありますが、皆さんもぜひお好きな曲に合わせて体を動かして温かくお過ごしください(▽)



看護師さんからのおはなし

寒さが続く2月は、知らず知らずのうちに体に疲れがたまりやすい時期です。風邪や感染症を防ぐためには、栄養のある食事と十分な睡眠、手洗いうがいなどの基本的な予防が大切です。忙しい毎日の中でも、夜は早めの就寝を心がけ、体と心を休める時間を意識してみましょう。また温かい飲み物を飲んだり、お風呂にゆっくり入り、ほっと一息つく時間をもつことで体をやさしく整えることができます。そして寒い日々はつい運動不足になりがちです。朝はカーテンを開けて光を浴び、日光を感じながらのお散歩もおすすめです！日々の小さな積み重ねが元気に春を迎える準備につながっていきます。

冬の疲れと免疫力アップ

編集後記

時間が経つのが早く「あっという間の期間だったな」と感じますが、広報紙やホームページでこれまでの出来事を見てみると、とても沢山のことを積み上げてきているなと実感している今日この頃です◎

ART CORNER

今年も障害者作品展へ作品を出展しています。作品にいろいろな思いが込められていて、制作の段階から楽しそうな様子いっぱいでした。



～新しくなったセンターのご紹介～

大規模改修を経て、センターは装いを新たに再スタートしました。これまでと変わらず、安心して過ごせる場所であり続けられるよう取り組んでいます。新しくなった各部屋をご紹介します。

1階

受付、事務室

センターの受付窓口です。利用時の受付手続きなどを行います。



第一作業訓練室

コマやブックカバーなど様々な自主製品の製作をしている部屋です。新しくできた畳スペースで昼休みに皆で楽しく運動しています。



談話室

施設利用前後の待ち合わせや休憩、簡単な打ち合わせなどにご利用いただける談話室です。



地域の福祉情報チラシを設置しているほか、施設で制作した作品の展示や自主製品の展示・販売も行う予定です。



基幹相談支援センター

相談支援事業所に対する指導・助言や人材育成などの支援を行うとともに、困難事例などに対して総合的・専門的な相談支援を行う機関です。(運営:江東区)

2階

第二作業訓練室

受注作業や園芸活動、自主製品の製作(傘マーカーやコーヒー消臭剤等)、ウォーキングや体操等で身体を動かしています。



第三作業訓練室

受注作業の仕事や公園清掃、自主製品の染めハンカチ作りをするお部屋です。



食堂

給食業者(マインド)が作った給食を、通所事業所のご利用者が毎日おいしくいただいています。以前は3階にありましたが、2階へ移動しました。



屋上

屋上は、日当たりも良く、スカイツリーも間近に見えてとても開放的です。ここではプランターによる園芸活動を行っています。気候のよい季節はウォーキングなどの運動も行います。



3階

機能訓練室

理学療法士や作業療法士による機能訓練などを行う部屋です。外から見学できる小窓も新設されました。



会議室

体操教室やコーラス教室などの定期教室の実施や、会議・イベント等で使用できる広い部屋です。登録団体が自主活動で利用することもできます。



浴室

ご自宅での入浴が難しいご利用者が、ヘルパーの介助を受けながら機械浴槽やリフト付き浴槽を利用し、安心して入浴していただける浴室です。



生活実習室

調理設備があり、会議などにも利用できる部屋です。



視覚障害者室

視覚障害者支援の活動を行う部屋で、録音や点訳を支援する機器などを設置しています。

聴覚障害者室

聴覚障害者団体をはじめ、障害当事者団体が会議などで利用できる貸し部屋です。